

情 報 公 開 文 書

研究の名称	未治療本態性高血圧患者における心不全診療ガイドラインに基づく血漿 BNP 濃度による層別化の臨床的意義に関する研究
研究代表機関	富山大学附属病院
研究責任者 （所属・職名および氏名）	医療の質推進部・特命准教授 小池 勤
①試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	この研究は富山大学臨床・疫学研究等に関する倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を受けて実施しています。 【研究の目的・方法】 本態性高血圧患者では、正常血圧患者と比較して心不全の発症リスクが高くなることが知られています。2025 年に改訂された心不全診療ガイドラインでは、高血圧や慢性腎臓病、肥満、糖尿病などを心不全リスク（ステージ A）、心不全の症状や兆候はないものの心臓の構造や機能の異常を伴う状態（血漿 BNP 濃度では 35 pg/mL 以上）を前心不全（ステージ B）と定めています。また、同ガイドラインでは、血漿 BNP 濃度 35 pg/mL 以上を認めた際には、精査または循環器専門医への紹介を推奨しています。しかしながら、本態性高血圧患者における心不全診療ガイドラインに基づいた血漿 BNP 濃度による層別化の臨床的意義は十分検討されていません。本研究の目的は、未治療の本態性高血圧患者さんを対象にして、心不全診療ガイドラインに基づいた血漿 BNP 濃度による層別化を行い、臨床的な意義を検討することです。 【研究期間】 実施許可日 ～ 2027 年 3 月 31 日 【研究対象者】 2004 年 1 月～2015 年 12 月の期間に、当院第二内科の高血圧外来を受診され未治療の高血圧患者を研究対象者とします。 【研究資金、利益相反の状況】 本研究の実施には、第二内科講座の医局・講座費を使用します。本研究に関係する企業等は存在しないため、本研究において申告すべき利益相反はありません。 【個人情報の取扱い】 研究に用いる試料はありません。 情報を取得した後は、氏名、診療録 ID 等の個人の識別が可能な記述は用いず、個人とは無関係な研究用識別番号を付すことで他の情報と照合しなければ個人を識別できないように加工します。 【研究結果の公表の方法】 日本高血圧学会および医学雑誌での発表を行います。 【試料・情報の他機関への提供有無】

	無
②利用又は提供する試料・情報の項目	本研究では、試料・情報の他機関への提供はありません。 研究に用いる試料はありません。 【情報の項目】年齢、性別、身長、体重、既往歴、処方内容、高血圧罹病期間、診察室の血圧・脈拍数、24 時間血圧モニタリングの血圧・脈拍数、一日蓄尿の尿量、血液・尿生化学検査所見、心エコー所見、頸動脈エコー所見。
③利用又は提供を開始する予定日	【利用を開始する予定日】 2026 年 7 月 1 日
④試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	本研究では、試料・情報の他機関への提供はありません。
⑤提供する試料・情報の取得の方法	本研究では、試料・情報の他機関への提供はありません。
⑥利用する者の範囲	富山大学附属病院 医療の質推進部・小池 勤 富山大学附属病院 医療の質推進部・掛下幸太
⑦試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	富山大学附属病院 医療の質推進部・小池 勤
⑧研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨	研究対象者に関する情報を当該研究に用いることに対して、拒否をご希望される場合や研究資料（研究計画書及び研究の方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲で入手・閲覧を希望される場合は、以下の窓口へご連絡ください。 電話番号：076-434-7297 FAX：076-434-5026 E-mail：tkoike@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名：医療の質推進部・小池 勤